

業種／卸売業・製造業・建設業
主な事業内容／化学品、空調設備工事、樹脂・エレクトロニクス、情報システム、
エネルギー、住宅設備機器
従業員数／556人

災害を想定した訓練を年6回、全社員で実施する

全社員を対象に、首都直下型地震、南海トラフ地震などを想定した訓練を年6回実施している。訓練では安否確認、初期消火、避難、救護所や帰宅困難者向け施設の開設などを社員が実際に行い、各人の役割、動きを確認。災害時は安否確認など初動対応が何より要となるため、訓練の回数を積み上げることで初期対応の精度をあげている。



机下避難訓練



傷病者救護訓練



模擬消火訓練



救護所設置訓練



屋外避難訓練



帰宅困難者向け施設開設訓練

BCP机上演習を毎年実施し、緊急対応計画を整備

首都直下型地震、南海トラフ地震を想定した対策本部演習やBCP机上演習を毎年実施する。本社、事業部、グループ会社ごとに発災初動における手順を整備し、重要業務の選定や代替拠点への移動などの事業継続に向けた緊急対応計画を作成している。



対策本部の演習



BCPの机上演習